

12:30-13:30	受付・開場		
13:30-13:40	開会挨拶	山本 雅之 先生	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
13:40-13:50	ご挨拶	菱山 豊 様	日本医療研究開発機構
セッション1：基調講演		座長 西田 幸二 先生	大阪大学大学院医学系研究科 脳神経感覚器外科学 (眼科学)
13:55-14:20	S1-1	臨床ゲノム情報統合データベースについて	溝上 雅史 先生 国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト
14:20-14:45	S1-2	小児ステロイド感受性ネフローゼ症候群の疾患感受性遺伝子同定研究	飯島 一誠 先生 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野
セッション2：ジャポニカアレイ®活用の研究事例		座長 木下 賢吾 先生	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
14:50-15:15	S2-1	Common disease の遺伝環境相関のためのJaponica array使用の試み - 他のplatform使用経験を踏まえて	梶村 春彦 先生 陶 弘 先生 浜松医科大学 腫瘍病理学講座
15:15-15:40	S2-2	肝疾患研究におけるゲノム解析とデータベース整備	西田 奈央 先生 国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト
15:40-16:05	S2-3	原発性胆汁性胆管炎を対象とした、ジャポニカアレイから疾患発症メカニズム解明への橋渡しを目指す分子遺伝学的アプローチ	人見 祐基 先生 東京大学大学院医学系研究科 人類遺伝学分野
16:05-16:35	コーヒーブレイク		
セッション3：ジャポニカアレイ®の今後と活用法		座長 梶村 春彦 先生	浜松医科大学 腫瘍病理学講座
16:40-17:00	S3-1	ジャポニカアレイ®の遺伝統計解析	田宮 元 先生 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
17:00-17:20	S3-2	日本人ゲノムの特徴に基づいた疾患志向アレイの開発	檀上 稲穂 先生 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
17:20-17:40	S3-3	15万人の全ゲノム解読に向けたジャポニカアレイ®解析の取組	櫻井 美佳 先生 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
セッション4：ジャポニカアレイ®に対する期待		座長 徳永 勝士 先生	東京大学大学院医学系研究科 人類遺伝学分野
17:45-18:00	S4-1	腎疾患データベース事業とジャポニカアレイによるゲノム解析による、慢性腎臓病進行予測因子の解明	平川 陽亮 先生 東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科
18:00-18:15	S4-2	原爆被爆者における免疫/炎症とがんゲノム研究	林 奉権 先生 放射線影響研究所 分子生物科学部
18:15-18:25	ご挨拶	加藤 治 様	日本医療研究開発機構
18:25-18:30	閉会挨拶	雨宮 功	株式会社東芝 研究開発本部 本部企画部 ライフサイエンス推進室

※プログラムは変更になる可能性があります。

※お申込み URL (サーモフィッシャーサイエンティフィックのウェブサイトへリンクします)

<https://www.thermofisher.com/jp/ja/home/about-us/events/schedule/072318-japonica-array.html>